

## 2023年3月以降前立腺がんの治療中のため当院を受診する患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

研究課題名	高リスク前立腺癌に対するハイパーサーミア併用放射線治療の多施設共同前向き観察研究
研究機関名及び研究機関の長 (試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	(担当科)放射線科 (職名)准教授(特任) (氏名)伊藤 誠 【産業医科大学病院研究責任者】 産業医科大学病院放射線治療科 准教授 大栗 隆行
試料・情報の利用目的及び利用方法	[利用目的] 高リスク前立腺癌に対するハイパーサーミア併用放射線治療の治療効果、有害事象、加温実現性(加温の時間や回数など)について検討することを目的としています。 [対象となる患者さん] 研究実施承認日から2030年3月までに高リスク前立腺癌と診断され、ハイパーサーミア併用放射線治療を受ける患者さん [研究期間] 研究実施承認日 ~ 2030年6月30日 [利用方法] 診療記録から該当する項目の情報を収集します。 ※研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は末尾記載の問い合わせ先まで、お問い合わせ下さい。 [他の機関へ提供される場合はその方法] 情報は専用のホームページから日本ハイパーサーミア学会の Electronic Data Capture (EDC)システムにアクセスし、符号化したものを各施設の研究者が登録します。
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：【年齢・治療期間・治療効果・副作用の内容等】
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	産業医科大学病院 田中 文啓 群馬大学 青木 悠樹 弘前大学医学部附属病院 大山 力

	<p>名古屋市立大学病院 間瀬 光人  久留米大学病院 志波 直人  社会医療法人大雄会 伊藤伸一</p>
提供する試料・情報の取得の方法	情報：【診療記録から該当する項目の情報を収集する。】
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	愛知医科大学病院 伊藤 誠
利用する者の範囲	<p>産業医科大学病院 大栗 隆行  群馬大学 浅尾 高行  弘前大学医学部附属病院 青木 昌彦  名古屋市立大学病院 富田 夏夫  久留米大学病院 淡河 恵津世  総合大雄会病院 供田 卓也</p>
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用を希望しない方は、2030年5月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	<p>産業医科大学病院 放射線治療科  担当者：(職名) 准教授 (氏名) 大栗 隆行  〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1  電話番号：093-603-1611 内線 7133)</p>